

古河市文化協会



文協ニュース

Koga City Cultural Association

第28号(2024.1発行)



文化協会研修旅行 令和5年11月15日

年頭のあいさつ

文化協会 会長 渡辺 恒久

みなさんあけましておめでとうございます。今年も宜しく願い申し上げます。

文化協会も2011年設立以来13年目を迎えました。昨年までは新型コロナウイルスによる影響で活動の制限を余儀なくされました。そのような中、新時代に備えて私たちの活動にも進化が求められています。みなさん、大いに進化しようではありませんか！

文化協会研修旅行

文化交流委員会が主催する研修旅行が令和5年11月15日に開催されました。研修地は埼玉県の「秩父神社」と「長瀨、岩畳・もみじ公園・寶登山神社」でした。会員81名が参加し、3台のバスに分乗して現地に赴きました。パワースポットでもある秩父神社では拝殿を飾る美しい彫刻に魅了されながらお参りしました。長瀨では静かに流れる緑色の川と畳を敷き詰めたように広がる結晶片岩の景色を楽しみました。上り坂の歩行も加わり心身が鍛えられた一日でした。



写真集

マイレラウリーフラ

千葉 喜代子

私たちは「笑顔とフラは健康の源」をモットーに日々レッスンに励んでいるハラウです。下は、3歳のケイキから米寿を迎えたクブナまで幅広い年齢層の皆さんが楽しくレッスンしております。

この3年間コロナ禍で思うような活動ができませんでしたが、今年やっと念願のホイケ（発表会）を開催することができました。

今後は、ボランティア活動など、コロナ前のようにたくさんの方々とお会いできる活動ができることを願っております。



マイレラウリーフラハラウ 2023.7.9

ホイケ(発表会)が終わって

ローライズ

吉見 洋美

私達は、市民講座を経て結成された女性合唱団です。歌の好きな仲間が集まり、大島先生の熱心な指導のもと、ユニークな発声練習と、レッスンの合間の楽しすぎる雑談を入れながら、美しいハーモニーを目指して歌っています。今まで様々なジャンルの曲や知らなかった曲にめぐり会い、少しずつですが、歌がうまく歌えた時には、大きな喜びを感じます。興味のある方は、是非、気軽にご参加下さい。

練習場所 中央公民館 毎月 第一、第三水曜日 午後 13:30 ~15:30



美しいハーモニーを目指して

まくらが歌謡楽団

吉岡 登



まくらが音楽広場

去る 11 月 19 日、古河市民文化祭の一環としてまくらが音楽広場をユースセンター KI 防水で開催しました。内容は演奏と歌声広場の 2 部でした。演奏では団員以外にも演奏者を募集し、お客様には多種の分野の演奏を楽しんでいただくともに、演奏者同士のつながりの輪も広がりました。歌声広場は当楽団の十八番ですが、新型コロナ騒動で中止して以来、初めてお客様の歌との本格的合奏が叶いました。まさに“帰って来た音楽広場”でした。

3 時間という長丁場でしたが演奏者も含めて楽しみました。

初歩のギタークラブ

関 一郎

令和5年6月24日(土)、第20回初歩のギタークラブ演奏会がサンワックスホールスペースU古河で行われました。前回は昨年11月にコロナ対策として入場者の制限を設けて150名を定員として2日間に渡り演奏会を行いました。実際に集まった観客は1日目が115名、2日目が168名でコロナ対策の「密」を避けスペースを空けて、休み時間にはドアを開けて空気の入替えを行い、なんとか対策をすることができました。

今回は入場制限なしとの事で240名の方が参加してくれました。私たちは、昭和のフォークソングを歌っているため、お客様もよくわかっていて「とても良かった」と言ってくれました。これから先も何年できるかわかりませんが、1年に2回のコンサートを続けていく予定です。また、「スペースU」にお越しください。



沢山の観客を迎えて

永井路子追悼事業

企画委員会の主催により令和5年11月23日、古河歴史博物館にて「永井路子先生を偲んで」と題した追悼事業が開催されました。第1部では永井先生との親交が深かった田嶋幸男氏、土岐良典氏および鷲尾政市氏による鼎談(ていだん)が行われ、公私における先生との思い出やお人柄が披露されました。第2部は館長の秋澤正之氏によるギャラリートークが文学館にて行われ、展示中の資料により先生の生い立ちや大切にしていた品々が紹介されました。



鼎 談



ギャラリートーク